



# たけのこだより 9月号

空が高くなり、朝夕に秋風が吹くようになりましたね。今年の夏は、行動制限はないけど、新型コロナウイルス感染症が流行し、感染対策継続の夏となってしまいました。

子育て支援センターも様々な理由で、閉館することが多く、利用者様大変ご迷惑をおかけいたしました。

今月も、新型コロナウイルス感染症の流行具合やケアセンター南三陸で行われるワクチン接種の動向で、開放に制限が出ることもあると思います。ご利用の際には、地域子育て支援センター（0226-46-3042）に電話で、ご確認いただくことを、お願いいたします。

## 【9月の行事】

### 📅 9月6日（火） 作って遊ぼう（おもちゃ作り）

今回は「音の出るおもちゃ」に挑戦します！

完成したら、音楽に合わせて「音遊び」を楽しみましょうね。

### 📅 9月8日（木） 親子体操教室

久しぶりの開催です！純子先生と楽しく体を動かし、ママ達がまずはリフレッシュ！ママ達がリフレッシュ中、お子さんは私どもスタッフが見守ります。

参加を希望される方は、予約が必要です。地域子育て支援センターにいらしてください。

### 📅 9月13日（火） 母親教室

4回シリーズの2回目。今回は「いろいろな感覚を育てよう」と題し、子どもの発達を促す遊びなどを教えていただきます。

講師先生は宮城県発達障害者地域支援マネージャーの佐藤牧子先生です。

参加を希望される方は、予約が必要です。地域子育て支援センターに、お電話ください。

### 📅 9月22日（木） 誕生会と栄養士さんと話そうの会です。

🌸 行事だけでなく、子育て支援センターで自由に遊ばせながら、ママ友やスタッフとゆったり過ごす時間を楽しみませんか？皆様のお越しを心よりお待ちしております。



お誕生児の記念手形を  
押しています。



作って遊ぼうで「風鈴」  
をつくりました。



地域子育てのデッキで  
トマトを収穫しました。



前回の「親子体操教室」  
先生はお人形で指導中

【9月9日は救急の日です・緊急時の持ち物を再確認しましょう！】

備えて安心

## 非常持ち出し袋をチェック！

災害に備えて非常持ち出し袋を買って、そのままになっていませんか？  
市販のものは大人用のものなので、お子さんの年齢に合わせて必要なものを補充しておきましょう。  
まずは、1泊2日の旅行の用意をするつもりで考えると、そろえやすいかもしれません。

チェック1

子ども用の持ち出し用品を  
準備しておこう

乳幼児用の非常持ち出し袋に  
入れておきたいもの

**おむつ** おむつを卒業していても、慣れない環境でおむつが必要になる場合も。

**おしりふき**  
液体ミルクやレトルトの離乳食・哺乳瓶  
数日分あればベスト。

**着替え** 少し大きめのものを入れておき、定期的に入れ替えるとムダになりません。

**おもちゃ** 緊張を和らげてくれます。

**ミネラルウォーター** 500mlを2～3本。

おむつやおしりふき、授乳用のケープなどをまとめた「外出用のバッグ」を常時置いておけば、非常時にそのまま使える持ち出し袋になります。



チェック2

持ってみよう

災害時にはベビーカーは使えない場合がほとんど。避難するときは赤ちゃんを抱っこひもで、小さな子どもは手をつないで連れていくことになるので、その状態で非常持ち出し袋を持ってみましょう。安心のためにあれこれ入れても、重くて持てなくては意味がありません。無理なく移動できるよう調整しましょう。

チェック3

実際に使ってみよう

非常時に備えて液体ミルクやレトルトの離乳食などを準備していても、食べたことがないと、いざというときに子どもが食べてくれないことがあります。普段から食べさせ、味に慣れておくと安心です。備蓄品にも、賞味期限があります。大人用の備蓄品もチェックして、期限に近づいたものは食べてみましょう。好みの味や使いやすいものが見つければベストです。

地域子育て支援センター（46-3042）

歌津地区子育て支援センター（28-9656）

戸倉地区子育て支援センター（28-9366）

保健福祉課子育て支援係（46-1402）